



前を向いて進んで行きましょう
PTA会長 藤谷 和彦

PTA会員の皆さん、教職員・地域の皆さまにおかれましては、平素より美川小学校PTA活動にご参加・ご理解をいただき心からお礼申し上げます。

私が会長をお引受して、今年で4年となりました。【本当は後任の方に譲りたかったのですが…(笑)】他校の会長と比べて、ベテランになったからなのか、市PTA連合会の副会長も仰せつかってしまいました。

この4年の間には楽しいことが多かったのですが、今年度からの美川中学校の休校、児童数の急激な減少等、どうしてもできない無力さを感じさせることも多々ありました。

一人で考えると、気が滅入ってしまいそうなのですが、皆さんと話し合い・協力しながら前向きに、未知の出来事を楽しむくらいの気持ちを持って今年も活動していこうと思っております。

「人生は後ろ向きにしか理解できないが、前を向いてしか生きられない。」と言うように、まずは行動して考えたいと思います。

具体的には子供達のために、

- ① 美川でやれる事は、地域と協力して
 (PTA以外の地域の団体のみなさんとより一層の連携を図り、小学校から美川町を盛り上げる活動)
- ② 美川だけではできない事は、周りの町と相談し、協力を求めて
 (同級生の少ない子供達のために、多くの子供との交流を援助する活動)

この2つに主眼を置いた活動を通常の活動と合わせて、全部には無理をすることなく、皆さんと笑顔で行っていかれたらと考えています。

知恵と気遣いの足りない会長でございますが、美川小学校の関係者の皆さま、本年度もご指導・ご協力よろしくお願いたします。



今年度の取組について
校長 山中 尚

このPTA広報がみなさんのお手許に届く頃には、恐らく1学期が終わり、子どもたちにとっては楽しい夏休みが始まる頃としている頃ではないかと思えます。

平成29年度も、4ヶ月が過ぎ1学期が終わろうとしています。

保護者の皆様には、平素より本校の教育活動にご理解をいただき、一方ならぬご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。深く感謝申し上げます。学校だより4月号でも書きましたが、今年度から残念ながら美川中学校が休校となりました。寂しさはありますが嘆いてばかりはいられません。保護者の皆様、地域の皆様に支援していただきながら、美川中学校の校風や伝統も引き継げるところは引き継いで、地域の学校として活動していきたいと思えます。どうかこれからも今までと変わらぬご支援を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

さて、今年度の美川小学校の「めざす児童像」ですが「**み・か・わ**」の頭文字をとって「**みずから学ぶかしこい子**」「**からだも心も元気な子**」「**わを大切にできる優しい子**」の3つの姿をめざします。この児童像の実現のために、①基礎基本の充実 ②生活につながる課題づくり ③対話のある授業づくり ④運動や生活習慣の重視 ⑤「感謝」をキーワードに関わりを大切にする体験活動を教職員が一丸となって取り組んで参ります。

また、今年度は(というか今年度から)、錦川の河畔に位置するという特色を生かして、美川小ならではの教育活動にも力を入れようと思っております。

錦川の流れる豊かな恵みと風光明媚な景色を提供してくれますが時に猛威を振ります。それをただ恐れるのではなく、そこから体験を聴き、学び、理解し、どうするかを考える、生きる力を育む「**防災教育**」の充実に努めようと思えます。

保護者の皆様、地域の皆様には、どうか従前と変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年度の広報誌スマイルがPTA広報誌コンクールにおいて「優秀賞」をいただきました。連続6回目の受賞です。ご協力ありがとうございました。

【編集後記】

今年度は残念なことに新入生がおられなかったため、定番の入学式の様子や新入生保護者のコメントが掲載できず新たに何を掲載するかみんなで悩みました。その結果美川小学校でお世話になっている先生方の紹介コーナーにしました。今回のスマイルは、沢山の先生方や地域の方々に関わりながら子ども達が学校生活を送っている様子が分かるものになったと思えます。家族みんなで楽しんでいただけると嬉しいです。

それでは、第2号もお楽しみに。

広報部1学期担当 國弘貴子 三浦亮子 升本佳世子